

2020年(令和二年)11月26(木) 竹原市内の小学校でカブトガニと干潟に関する出前授業「干潟の生き物の観察の仕方と生態について(カブトガニなど)」が大塚 教授と近藤 助教により行われました。同小学校の5年生児童42名(と教員5名)が授業を受けました。



A-D: 大塚教授による授業の様子(カブトガニの卵なども紹介されました: 図B, C)。 E, F: 授業後、児童からは授業の感想や干潟やカブトガニについての質問が多く寄せられた。